

広島県告示第五十三号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和四年二月三日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市比和町木屋原字本郷西側五〇八九、五一二六、五一四二から五一四五まで、五一四八から五一五〇、五一五七、五一六一、五一六八、五一八七、五一八八、五一九五、五一九六、字惣瀬五二五三

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 主伐に係る伐採種は、定めない。

(二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）